

観点	番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		2・東書	第5, 6学年	家庭・503	新編 新しい家庭5・6 私がつくる みんながつくる 明日をつくる
取扱内容 学習指導 要領の総 則及び各 教科の目 標, 内容 等		<p>○ 「A 家族・家庭生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族・家庭生活に関する知識及び技能を身に付け、日常生活の課題を解決する力を養い、家庭生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、家族と協力して行う家庭の仕事について考える活動や、家族との団らんを計画する活動 <p>○ 「B 衣食住の生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活, 衣生活, 住生活に関する知識及び技能を身に付けるとともに、それらの課題を解決する力を養い、衣食住の生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、よごれの種類や場所に合わせたそうじの仕方について考える活動や、目的に合った袋を製作する活動 <p>○ 「C 消費生活・環境」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活・環境に関する知識及び技能を身に付けるとともに、それらの課題を解決する力を養い、身近な消費生活と環境をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、目的に合った選び方や買い方について考える活動や、環境に配慮しながら冬の生活を工夫する活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「持続可能な社会へ 物や金の使い方」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、SDGs を取り上げ、環境や資源に配慮していることを周りの人と交流するなど、グループでその課題を解決することを通して、考えを広げたり深めたりする活動 			
内容の 構成・ 排列, 分量等		<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4学年までの学習を踏まえ、2学年間の学習の見通しをもたせるため巻頭にガイダンス的な内容を位置付けるとともに、「食べて元気! ご飯とみそ汁」で基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける学習を行った後に、「まかせてね 今日の食事」で栄養のバランスに加えて、いんどりや味のバランスを考えた1食分の献立の立て方について学習するなど、系統的に学習できるような工夫 ・「B 衣食住の生活」と「C 消費生活・環境」の関連を図り、環境や資源に配慮した住まい方について考えるなど、これまでの学習で身に付けた知識及び技能を生活に生かすことができるような工夫 <p>○ 内容の分量については、「A 家族・家庭生活」は31ページ、「B 衣食住の生活」は71ページ、「C 消費生活・環境」は8ページ、「A 家族・家庭生活及びB 衣食住の生活」は8ページ、「B 衣食住の生活及びC 消費生活・環境」は17ページあり、「その他」は14ページ、総ページ数は149ページで、前回より約2%増となっている。(判型はA4判)</p>			
使用上の 配慮等		<p>○ 「安全」「環境」「発展」などのマークや「プロに聞く!」などのコラム欄を掲載したり、大きな写真やイラストを活用したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 題材ごとに「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3つのステップで授業が展開されるよう構成したり、学習の見通しをもつための「学習の流れ」を設けたりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p>			

	<ul style="list-style-type: none"> ○ ユニバーサルデザインフォントを使用したり，全ての児童の色覚特性に適応するようデザインしたりするとともに，1人1台端末を活用した学習活動として，二次元コードを掲載し，動画やワークシートを活用できるようにするなど，使用上の便宜が図られている。
<p>指導上の 配慮等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域素材については，「汁物」を中心として扱い，巻末には伝統的な食文化として各地の郷土料理が扱われている。また，47都道府県の郷土料理を調べることができるコンテンツが用意されている。 ○ ICTの活用については，基礎・基本をしっかりとっておさえるため，ステップごとの学習に合わせた動画コンテンツを豊富に用意する工夫がなされている。 ○ 小中連携については，「2年間のまとめ」のページを設け，小学校での学習を振り返りながら，中学校での学習へのつながりを感じられるよう配慮がなされている。
<p>本市児童の 学習の状況等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭生活への関心・意欲・態度の育成ができるよう，各題材は，「学習の流れ」で始まり，課題解決型学習を通して創意工夫する力を養う活動を設定し，イメージがふくらみやすい大きな写真やイラストを掲載する工夫がなされている。 ○ 問題意識をもって生活を見つめ，自ら課題を見つけることができる力を育成することができるよう，長期休業等を利用して取り組む「生活を変えるチャンス」は，課題設定から実践の評価とその改善策に至るまでの5つのステップと具体例を示しながら，児童が主体的に取り組むことができるように工夫されている。 ○ SDGsの視点を他教科も含めた後の学習に生かせるよう，「上手な物の選び方」から「環境や資源に配慮した生活の工夫へとつながる」題材を家庭科の学習を始める当初から設定できる配慮がなされている。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他教科関連マークを付け，関連付けて学習できたり，児童の意識が高まるように配慮している。マーク数は25カ所示している。内訳の教科等と内容は，社会科8，理科8，体育6，道徳2，総合的な学習の時間1，中学校技術・家庭科「家庭分野」9となっている。 ○ ガイダンスのページでは，家庭科との関連で，学校生活や社会生活でこれまで学んできたことを，見開きにして表し，学習への見通しや意欲付けに配慮している。

観点	番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		9・開隆堂	第5, 6学年	家庭・504	わたしたちの家庭科5・6
取扱内容	学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「A 家族・家庭生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・家族・家庭生活に関する知識及び技能を身に付け、日常生活の課題を解決する力を養い、家庭生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、自分にできる家庭の仕事について考える活動や、地域の中でできることを計画する活動 ○ 「B 衣食住の生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・食生活、衣生活、住生活に関する知識及び技能を身に付けるとともに、それらの課題を解決する力を養い、衣食住の生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、物の生かし方や不用品を減らす方法について考える活動や、生活に生かす袋を製作する活動 ○ 「C 消費生活・環境」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活・環境に関する知識及び技能を身に付けるとともに、それらの課題を解決する力を養い、身近な消費生活と環境をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、買い物をするとき集める情報について考える活動や、資源やエネルギーの使い方を工夫する活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「持続可能な社会のために」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、SDGsを取り上げ、地域で行われているごみを減らすための工夫や、取組を調べるなど、グループでその課題を解決することを通して、考えを広げたり深めたりする活動 			
内容の構成・排列、分量等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・第4学年までの学習を踏まえ、2学年間の学習の見通しをもたせるため巻頭にガイダンス的な内容を位置付けるとともに「クッキングはじめの一步」で基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける学習を行った後に「こんだてを工夫して」で、栄養のバランスや調理の仕方、味のバランスを考えた1食分の献立の立て方について学習するなど、系統的に学習できるような工夫 ・「B 衣食住の生活」と「C 消費生活・環境」の関連を図り、環境に配慮した衣服の「手入れについて考えるなど、これまでの学習で身に付けた知識及び技能を生活に生かすことができるような工夫 ○ 内容の分量については、「A 家族・家庭生活」は31ページ、「B 衣食住の生活」は64ページ、「C 消費生活・環境」は14ページ、「B 衣食住の生活及びC 消費生活・環境」は26ページ、「その他」は20ページあり、総ページ数は153ページで、前回より約12%増となっている。(判型はA判) 			
使用上の配慮等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 「安全」「環境」「発展」などのマークや「キャリアインタビュー」などのコラム欄を掲載したり、学習の案内役のキャラクターを活用したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 題材ごとに「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」の3つのステップで授業が展開されるよう構成したり、学習の見通しをもつための「学習のめあて」を設けたりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ ユニバーサルデザインフォントを使用したり、色覚の個人差を問わず見 			

	<p>やすくなるように配慮したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、動画やワークシートを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>指導上の 配慮等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域素材については、「和食」や「一汁三菜」にも触れられており、地域の食材を取り入れた調理にも対応できるように、雑煮、おせち料理、各地に伝わるみそ料理等、郷土食や伝統的な食文化が具体的に扱われている。 ○ ICTの活用については、二次元コードや動画、学習カードなど学習に有用なコンテンツが豊富に配置される工夫がなされている。 ○ 小中連携については、中学校における学習の概要、小学校での学習とのつながりが見えるようなページを設け、さらにキャリア教育への取組がされている。
<p>本市児童の 学習の状況等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭生活への関心・意欲・態度の育成ができるよう、各題材は、「学習のめあて」で始まり、課題解決型学習を通して創意工夫する力を養う活動が設定され、手掛かりとなる例示や写真・図表・イラスト等が記載されるなど、家庭実践につなげるように工夫がなされている。 ○ 問題意識をもって生活を見つめ、自ら課題を見つけることができる力を育成することができるよう、長期休業や学校行事を利用し取り組む「生活の課題と実せん」において、課題設定から実践の評価とその改善策に至るまでの5つのステップと具体例を示しながら、児童が主体的に取り組むことができるように工夫がなされている。 ○ SDGsと関連させた環境学習の充実のため、家庭科で取り組むことを具体的に示している。スモールステップを踏みながら、身近なところから取り組みができるように、第5学年と第6学年に分けて掲載する配慮がなされている。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他教科関連マークを付け、関連付けて学習できたり、児童の意識が高まるように配慮している。マーク数は23カ所示している。内訳の教科と内容は、算数2，社会科5，理科8，体育9，道徳2，生活2となっている。中学校技術・家庭科「家庭分野」との学習のつながりについて、2ページ分掲載している。 ○ ガイドンスのページでは、家庭科との関連で、学校生活や社会生活でこれまで学んできたことを見開きにして示し、学習への見通しや意欲付けに配慮している。